

2022年7月20日(水)第三水曜祈祷会

ヨハネの福音書6:1~15

「問題の解決をだれに」

【背景】(1~4節) \*舞台はエルサレムからガリラヤ(ティベリアの湖の向こう岸)へ

- ①イエスさまが病人たちになさっていたしるしを見て、群衆がついてきていた。
- ②イエスさまの評判が高まっていく中で、イエスさまは弟子たちの信仰を訓練された。
- ③「過ぎ越しの祭りが近づいていた」…イエスさまの十字架の時を暗示している。

【観察と黙想】

### 1. 弟子たちの信仰を試されるイエスさま(5~7節)

- ①イエスさまは群衆をご覧になってどう思われたのでしょうか。  
→病人や貧しい人たちのことを気かけられた。
- ②イエスさまはピリポに対してどうしてこのような質問をしたのでしょうか。  
→ピリポの信仰を試すため。彼らの信仰を試す絶好の機会だった。
- ③ピリポのイエスに対する答えはどういう意味ですか。  
→一デナリは一日の労働賃金。お金もお店もないところで無理に決まっている。

### 2. わずかなものを用いられるイエスさま(8~11節)

- ①五つのパンと二匹の魚を差し出した少年を連れてきて、アンデレはどんな思いだったでしょう。  
→こんな粗末なものでは何の役にも立ちません。ほかの弟子たちも同じ思いだったはず。
- ②その場所に五千人もいたのに、どうして五つのパンと二匹の魚しかなかったのでしょうか。  
→誰もイエスさまに期待していなかった。人間の常識の中に閉じこもっていた。
- ③イエスさまは少年の五つのパンと二匹の魚をどうされましたか。  
→パンを取り、感謝をささげ、群衆に配られた。聖餐式を思い出させる。

### 3. 人々の称賛から退かれるイエスさま(12~15節)

- ①五つのパンと二匹の魚は、結局どうなりましたか。  
→群衆が十分に食べた上に、余ったパン切れで十二のかごがいっぱいになった。
- ②人々はこのしるしを見て、イエスさまのことをどう思いましたか。  
→この方こそ、世に來られるはずの預言者だと思った(荒野におけるモーセのような)。
- ③イエスさまはどうしてただ一人で山に退かれたのですか。  
→人々が自分を政治的な王としようとしていたから。イエスさまの願いは人々の魂の救い。

【適用と分かち合い】

- ①弟子たちはどうしてイエスさまに求めなかったのですか。
- ②少年はイエスさまに対してどんな思いをもったのですか。
- ③イエスさまは弟子たちに何を教えようとされたのですか。